

賢者が島にやって来る。

第8回

賢島映画祭

KASHIKOJIMA FILM FESTIVAL

日時：令和4年11月6日(日) 9:00～

会場：賢島宝生苑 コンベンションホール「華陽の間」



写真提供：伊勢志摩経済新聞 カメラマン 泊正徳氏

主催：志摩ムービークルーズ 協力：賢島宝生苑 特別協賛：(株)石吉組

後援：志摩市 志摩市教育委員会 志摩市商工会 (一社)志摩市観光協会 (一社)志摩青年会議所 伊勢志摩フィルムコミッション
三重映画フェスティバル実行委員会 松阪ケーブルテレビ・ステーション(株)

協賛：(株)百五銀行 (株)三十三銀行



賢島映画祭

【上映作品】

① 幸福な結末 (9:00 ~ 10:53)



絵本作家の桐原は、デビュー作がベストセラーになるという華々しい過去をもっていたが、その後は、離婚や盗作疑惑の浮上など、不幸の連続だった。

絶望した桐原は、ビルの屋上から飛び降り自殺を図ろうとするが、そこへ見知らぬ少女が彼を助けに現れる…

岩松あきら 監督

④ ぶきっちょ (14:30 ~ 15:00)



地元の会社に就職をしたものの平凡な暮らしに不満を持つ、つばさは自由奔放な父、源一郎の行動が許せない。

ある日、つばさは源一郎が知らない女性と一緒にいる場面をかけてしまう。

亡くなった母親への裏切り行為だとつばさの怒りは頂点に達する…

遠藤健一 監督

② ぐるり 1200 キロ、はじまりの旅 (11:03 ~ 12:03)



さぬき映画祭 2019 でシナリオコンクール大賞受賞作を原作として、香川県高松市出身の香西志帆監督が映画化。

四国お遍路がテーマで、昆夏美が映画初主演をつとめる。

主人公の伊藤まひるが、15年前に亡くなった母の思いを知るため「一国参り」に挑戦する姿を描く。

香西志帆 監督

⑤ コーンフレーク (15:10 ~ 16:44)



美保は、音楽の夢を捨て切れず、自堕落な生活を送る裕也との生活に、居心地の良さを感じながらも、このままでいいのかと自問していた。

ある日、口論となり美保は裕也を家から追い出す。行き場を失った裕也と、ひとりになった美保。

同棲7年目の二人は、この日別々の夜を過ごす。

磯部鉄平 監督

③ 月を見上げる (13:00 ~ 14:20)



経済や効率、利益優先社会がもたらした現代の忘れ物…。

生き辛さを抱えて生きている人々が居場所を見つけ、成長する姿を描きました。

「そのままでもいいんだよ」と優しく見守ってくれるおぼろ月と一緒に見上げていただけたら嬉しいです。

石丸みどり 監督

⑥ My town, TOKYO (16:54 ~ 17:26)



レトロな建物好きの由香と、なんでも新しいものの好きの和美…2人は1984年の高校生。

ある日、見知らぬ男から「時間旅行の子チケット」を手に入れ、タイムトリップする。

2人が着いたのは2021年だった。

小野光洋 監督

【審査員】



田中光敏

(映画監督、CMディレクター)



川島章正

(映画編集技師)



松澤一美

(スクリプター)



東友章

(プロデューサー)



橋爪吉生

(志摩ムービークルーズ会長)

審査員プロフィールはこちら



志摩ムービークルーズ

<https://shima-moviecrews.com/>

〒517-0604 三重県志摩市大王町船越 3287-9 (株式会社ヤマザキ 内)

TEL : 0599-72-2412 (9:00 ~ 17:00 土・日・祝日を除く)

e-mail : info@shima-moviecrews.com

志摩ムービークルーズ
Facebook

